

読み書き困難疑似体験 Part 2 「うまく書けない」

左右の混乱・目と手の協応性

この迷路は、左右を混乱したり、目と手の協応性に課題を抱える子の困難を体験していただくためのものです。迷路を直接見るのではなく、鏡にこれを映して行ってください。コンピュータ上（<http://www.rise.gr.jp/>）でも体験していただけますが、いずれの場合も紙や画面を直接見るのではなく、鏡に映った迷路を見て行ってください。

コンピュータ上の迷路では、障害物に触れると警告音が鳴ります。迷路をはみ出ても平然としている方もいらっしゃいますが、ここではいつも「ていねい！」と言われている子の身になっていただくために、迷路からはみ出したり障害物に触れたりした場合は、もう一度最初からやり直していただくこととします。

普通にこれを行えば、10秒もかからずにできる課題です。自信がある方は、時間を計って行ってください。鏡に映った迷路だけを見て、迷路からはみ出したり障害物に触れたりせずにゴールできれば合格です。

